

★Supported by the National Garden Scheme in the U.K.: 英国 The N.G.S.後援

～The N.G.S. Japan～

社団法人N.G.S.ジャパン

～2025年春、私の思い～



★今こそ、日本の品格を～願いを込めて★

コロナの猛威、そして、ロシアのプーチン大統領が引き起こした侵略であるウクライナ戦争と、次々世界中が混乱の渦に巻き込まれています。これからの世界の未来はどうなるのだろうかと暗澹たる気持ちになってしまいます。

ロシアのプーチンのように他国を侵略することが正義としてまかり通るわけがなく、これは彼の大犯罪であり、決して認めてはいけません。大切な人間の命の尊さをこんなに軽んじるプーチンの残酷さに対して正しい結末を導くべきです。国際法という法を真っ向から破っていくプーチンをこのまま野放しにしていけない訳がありません。世界中が、このような無政府状態の世の中になったら人々は安心して平穏な日常生活を送ることができなくなるでしょう。この瞬間においても、ウクライナの、ロシアの未来を担う優秀な若者たちの命が次々と失っていつているのです。

アメリカのトランプ大統領の世界に向けての好き勝手な振る舞いは、どうなるのでしょうか。人の命はディールで処理してはいけません。命はお金ではありません。「Make America Great Again」の傘に隠されている彼の金銭欲と自己中心欲がここまでくると下品極まりなく、腹立たしくさえあります。ウクライナのゼレンスキー大統領は「平和的停戦がなされるなら、自らの職を辞す」と宣言しました。国を思う彼の崇高さは尊い光です。国をそして国民一人一人の命を守る大統領の本来のあるべき姿だと思いました。

日本は、中世の西洋の騎士道にも相通づると言われている新渡戸稲造の「武士道」精神が日本人のDNAに組み込まれていると信じています。ずいぶん昔になりますが、藤原正彦氏著の「国家の品格」がマスコミを賑わしたことがありました。

「品格」とは、相手の心を想像し思いやる精神そしてその振る舞いだと思います。この品格の精神を持って、日本は国際的な問題に対峙すべきです。唯一の被爆国である日本国は品格を持って、世界の和平のためにその役割を誠実に賢く外交していくことを心から願います。

私たち一般庶民は、「自分にとって何が正しいかを考えながら、自分らしい生き方を見つめ、人を優しく思いやることを大切に 平穏な日々を願いながら人生を送っていくことかな」と思います。

それにしても、N.G.S.ジャパンの「お庭という美しい癒しの中で、より多くの皆様に、楽しんで頂き、感動して頂き、その幸せのお裾分けとして『チャリティ』という小さな幸せたちに社会のために活躍してもらう」活動は、なんて平和的な活動なのでしょう。私は、つくづくこの庭園福祉活動は平和のシンボリックな活動だと誇りに思います。来年2026年6月5日の N.G.S.ジャパン発足祝25年に向けて、本年度も皆様の温かなご協力ご支援そして優しい御心を頂きながら行ってまいります。至らないことばかりですが、今後とも、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

感謝と共に心より御礼

(社) N.G.S.ジャパン

代表 谷口 多美江

